

オイルユニットを採用
したフロン回収装置で
日本一のシェア

株式会社 中島自動車 電装



群馬県
伊勢崎市連取町705

代表取締役
中島 朗

1990年(平成2年)設立
Tel 0270-24-5678

<http://www.nakajimadensou.co.jp>

ほぼ100%のフロン回収率を誇るフロン回収装置は、全国自治体、大型廃家電プラント、自動車の大型プラント等に約3,100台を納入。

新方式(オイルユニット)の採用により、回収時間の短縮と回収率を向上

従来の方式では、被回収物内で気化したフロンを回収していたが、回収時間が長く、回収率も低かった。同社が開発した技術は、回収機内へ液状フロンと潤滑オイルを同時に取り込み、オイルユニット内でオイルとフロンを加熱し、気化分離させて回収するため、オイル内に含まれるフロンも確実にスピーディに回収することが可能である。

- ・フロン回収率：ほぼ100%
- ・回収時間：従来品(同社平成6年製)に比べて1/10



使用済スプレー缶・カセットボンベ・ライター処理装置 安心カンカン

処理タンク内を真空、窒素置換で破碎処理を行う安全重視の装置であり、小型ユニット化(3ユニット)により設置場所を選ばない。二軸特殊歯構造により金属、樹脂製ライターからガス缶、スプレー缶まで破碎を可能とし、ライター、スプレー缶等の分別なしでも処理ができる。投入、排出以外は自動運転であり、時間400~600本(スプレー缶の場合)、4000個(ライターの場合)の処理能力を持つ。

作業環境を汚染することがないため、作業者の健康を害することがない装置である。

